

令和4年度決算がまとまりました

高齢者納付金の
大幅増加に伴い
赤字額も膨らむ
厳しい決算に

7月20日に開催された第126回組合会において、当健保組合の令和4年度決算が可決・承認されましたのでお知らせいたします。

過渡期にある日本
健保組合の状況も同様

2022年に、健康保険法は制定から100周年を迎えました。この大きな節目にあたり、日本はかつて経験したことのない時代の変化の中にあります。少子高齢化と人口減少に加えて、新型コロナウイルスの感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻のような想定外の事態は、これまで前提とされてきた社会の姿を大きく変化させました。

健保組合を取り巻く状況も、これらの社会情勢の影響を受けるため、日々目まぐるしく変化しています。こうした背景のもと、まと

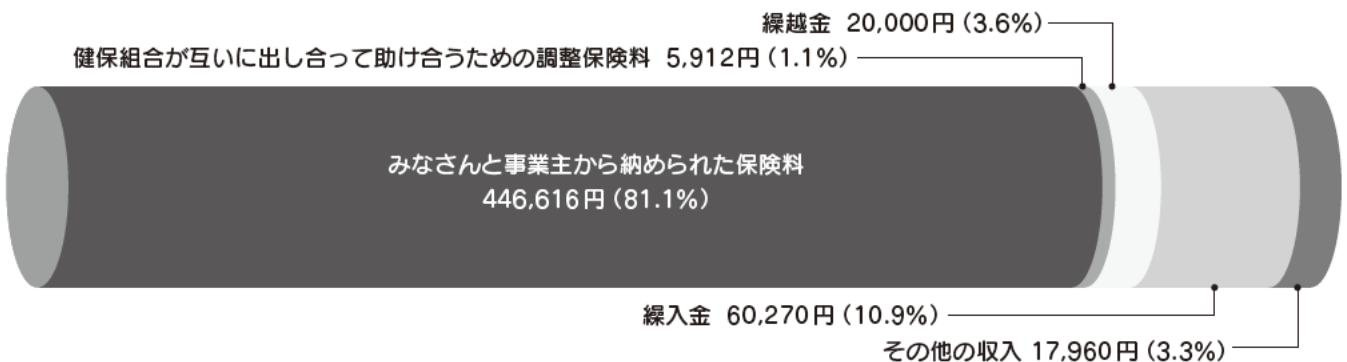
まった当健保組合の令和4年度決算は、収入総額27億5379万円、支出総額26億4250万円、差引1億1129万円にて終了いたしました。

納付金の増加に
歯止めがかからず
2年連続の赤字決算へ

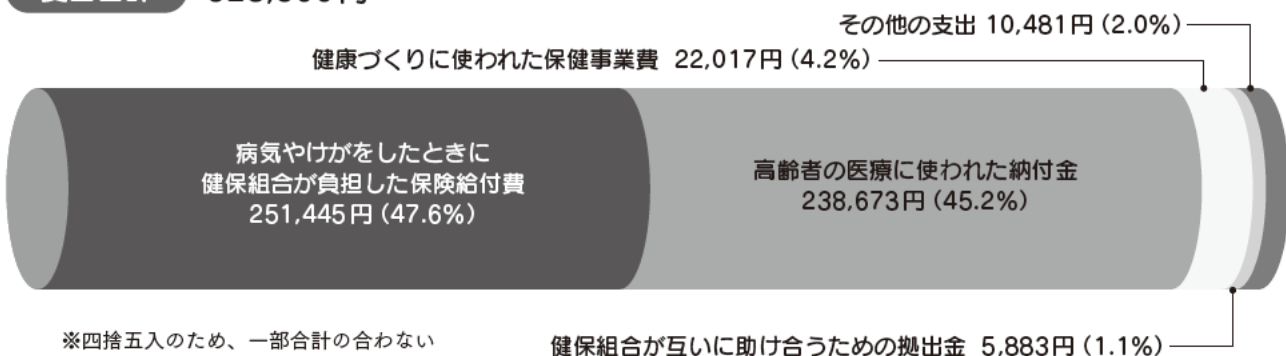
収入面では、健保組合の財源の柱となる保険料が前年度比6495万円減少の22億3308万円となりました。保険料の減少分は、繰越金1億円、別途積立金等からの繰り入れ3億135万円で補いました。支出面では、みなさんが病気やけがをしたときの医療費や、病気で働

..... 被保険者1人当たりでみた主な収支決算（健康保険）

収入合計 550,757円



支出合計 528,500円



※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります

令和4年度収支決算概要

《健康保険》

■収入

科 目	決算額 (千円)
みなさんと事業主から納められた保険料	2,233,081
健保組合が互いに出し合って助け合うための調整保険料	29,558
繰 越 金	100,000
繰 入 金	301,350
その他の収入	89,797
合 計	2,753,786
経 常 収 入 合 計	2,237,875

■支出

科 目	決算額 (千円)
病気やけがをしたときに 健保組合が負担した保険給付費	1,257,227
高齢者の医療に使われた納付金	1,193,367
健康づくりに使われた保健事業費	110,087
健保組合が互いに助け合うための拠出金	29,414
その他の支出	52,406
合 計	2,642,501
経 常 支 出 合 計	2,613,078

《介護保険》

■収入

科 目	決算額 (千円)
みなさん*と事業主から納められた介護保険料	241,955
繰 入 金	2,000
雑 収 入	11
合 計	243,966

■支出

科 目	決算額 (千円)
介護納付金	235,860
介護保険料還付金	60
合 計	235,920

※介護保険第2号被保険者たる被保険者等

けなくなったときなどの給付金にあてられた保険給付費は、前年度とほぼ同額の12億5723万円となりました。高齢者医療制度へあてられた納付金は、同比1億5760万円増の11億9337万円となりました。前年度に引き続きの大幅増で、組合財政逼迫の最大要因です。

このほか、健診や予防接種など、みなさんの健康づくりにあてられた保健事業費に、前年度とほぼ同額の1億1009万円をあてました。

以上の結果、令和4年度決算を、実際の財政状況の指標となる経常収支で見ると、マイナス3億7520万円と、前年度に引き続いて厳しい

赤字決算となりました。赤字幅は前年度よりも2億2591万円も増加し、組合財政は傾く一方です。

持続可能な社会保障制度のため負担構造改革が急務

財政逼迫の最大要因は高齢者医療制度への納付金の増加です。団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者となる「2025年問題」は目前に迫っており、納付金の増加は必至です。

日本の社会構造は、かつては高齢者一人を現役世代複数人で支える「肩上げ型」社会でした。現在は少子高齢化に伴い「騎馬戦型」社会と

なり、いずれは一人の現役世代が一人の高齢者を支える「肩車型」社会が訪れると予想されています。このような人口構成が変化していくなかでも、社会保障制度は将来に向けて持続可能なものであるべきです。

我々健保組合としては、高齢者医療費の負担構造改革の早急な実現を求めるとともに、健保組合の事業の要である「保険給付」と「保健事業」の円滑な実施に努めてまいります。

みなさんには、引き続き健保組合の厳しい状況をご理解のうえ、ご自身とご家族の健康増進と医療費の適正化にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

医療費の状況 (令和5年5月分)

		令和5年		令和4年		増減率(%)
		5月分(千円)	構成割合(%)	5月分(千円)	構成割合(%)	
医療費総額		106,326	100.0	85,227	100.0	24.8
内 訳	入 院	37,262	35.0	25,757	30.2	44.7
	外 来	43,479	40.9	35,855	42.1	21.3
	歯 科	9,484	8.9	9,517	11.2	▲0.3
	調 剤	15,522	14.6	13,477	15.8	15.2
	入院時食事	232	0.2	243	0.3	▲4.5
	訪問看護	347	0.3	378	0.4	▲8.2

	令和5年5月(人)	令和4年5月(人)	増減(人)	増減率(%)		令和5年5月
被保険者数	4,924	5,093	▲169	▲3.3	前期高齢者該当者数	237人
被扶養者数	3,238	3,434	▲196	▲5.7	前期高齢者医療費	9,991千円

令和5年5月分の医療費の割合

